届出事業者名：中部電力ミライズ株式会社
届出年度：令和７年度

再生可能エネルギー等供給拡大計画

（別紙２）

（１）小売電気に係るキロワット時当たりの温室効果ガスの量の低減を図るための対策の計画及び目標

対策の計画	中部電力グループは、地球環境に配慮した良質なエネルギーを安全・安価で安定的にお届けすると同時に、「コミュニティサポートインフラ」の創造による「新しいコミュニティの形」を提供し、「一歩先を行く総合エネルギー企業グループ」として、持続的な成長を目指しています。 この実現に向け、「環境基本方針」を制定のうえ、気候変動、自然資本等に配慮した経営を実施しています。 ○脱炭素社会の実現に貢献します ～「ゼロエミチャレンジ2050」の達成に向けて～ ・安全性の向上と地域の皆さま信頼を最優先に、原子力発電の活用に向けた取り組みを進めます。 ・水力、太陽光、陸上風力、バイオマスに加え、洋上風力や地熱等の新たな取り組みも含め、再生可能エネルギー事業を積極的に展開します。 ・再生可能エネルギー電源や蓄電池の有効活用を可能とする電力品質の確保に向けた取り組みを推進します。 ・エネルギーの最適利用を可能とするデジタル化を通じて、合理的な設備の形成・運用に努めるとともに、お客さま起点のコミュニティサポートインフラを創造し、社会のニーズにお応えすることで、お客さまや社会とともに電化・脱炭素化に貢献します。

		当年度の計画	次年度の計画	2030年度の計画
目標	未調整排出係数 (kg-CO2/kWh)	極力低減	極力低減	極力低減
	基礎排出係数 (kg-CO2/kWh)	極力低減	極力低減	極力低減
	調整後排出係数 (kg-CO2/kWh)	極力低減	極力低減	極力低減

（２）小売電気の供給の量に対する再生可能エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための対策の計画及び目標

対策の計画	・中部電力グループは、脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーの拡大や脱炭素電源の追求等に引き続き取り組んでまいります。 ・固定価格買取制度（FIT制度）の買取期間満了を迎えるお客さま向けの買取サービスのほか、お客さまの建物や駐車場、同一敷地内空き地などに設置した太陽光発電を自家消費する「オンサイトPPA」や、遊休地などの離れた場所に設置した専用の発電所から再エネを調達する「オフサイトPPA」など、新たな再生可能エネルギーの「追加性」への貢献に繋がるサービスを提供してまいります。 ・脱炭素社会の実現に向け、お客さまのニーズに寄り添ったCO2フリーメニュー等の地産地消サービス等、新しいサービスを提供してまいります。

			当年度の計画	次年度の計画	2030年度の計画
目標	非化石証書(再エネ)等利用率（%）		極力活用	極力活用	極力活用
	電源構成比率（%）	再エネ電源(非FIT電源)	極力活用	極力活用	極力活用
		再エネ電源(FIT電源)	極力活用	極力活用	極力活用
		上記以外の電源	極力低減	極力低減	極力低減

当年度における再エネメニューの提供の状況	提供済み

	再エネメニューの名称	ホームページのURL	再エネ率(%)	供給可能な電圧の種類				再エネメニューの特徴(50字以内)
				家庭向け	事業者向け			
				低圧	低圧	高圧	特別高圧	
当年度において提供する再エネメニューの情報 ※公表を希望する場合のみ記入								